



「はじける笑顔で」

7月15日に、弟高祭(弟子屈高等学校校祭)で行われたダンスパフォーマンスでの1コマ。弟高祭総合の部で優勝した3年B組の皆さんです。パフォーマンスを終え、最高の笑顔で観客の声援に応えました。  
(関連記事21ページ)

Public relations magazine

2017.8

No.756

てしかがが

主な内容

- ご存じですか？ 児童・特別児童扶養手当 ②
- 協力隊通信…………… ③
- 第84号町議会だより第2回定例会…………… ④
- 防災ワンポイントコーナー…………… ⑭
- 生涯学習だより…………… ⑳
- 町税などの納期限/夜間納税窓口開設…………… ㉔

むかしむか史 (322)

てしかがが歴史写真館 196  
むかしむか史



流れ込む霧(8月)摩因湖第1展望台

霧の到達地点

—阿寒摩因国立公園名称変更へ向けて—

今の時期、釧路の沖合で発生した海霧が、私たちの住む弟子屈町まで流れ着き、南風に後押しされるように、摩因湖の外輪山を乗り越えてきます。下から見ると雲や霧の動きは分かりづらいですが、摩因湖第1展望台や第3展望台に立つと、摩因湖に霧が流れ込んできている瞬間に立ち会うことがあります。

摩因カルデラまで流れ着いた霧は、摩因湖からの吹上風によって、上空へ散ってしまうこともあれば、急に風向きが北風になり、南へ押し戻されていくこともあります。その時間も夕方や真夜中、日の出前、日の出直後と気まぐれです。

気温や風向き、風速などさまざまな条件が折り重なることで、霧が摩因カルデラ内部に溜まり、雲海が広がります。また、摩因湖第3展望台からは摩因カルデラだけではなく、屈斜路カルデラ内部に溜まる雲海を見ることが出来ます。初めて見るとその景色に思わず感嘆の声が上がります。

流れ込んできている瞬間に出会うことはなかなか難しいですが、何度も摩因湖に足を運ぶことでさまざまな姿を見せてくれます。ぜひ、いつもとは違う時間帯に摩因湖を訪れてみてはいかがでしょうか。

てしかがが郷土研究会(片瀬)

てしかがが 2017.8

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/まちづくり政策課 ☎482-2913 ☎482-2696  
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>